

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	高齢者等の生活支援事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	介護高齢課		包含する細々目	5	5	2	1	50	8	
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり											
施策	35 高齢者福祉の推進											
実施区分	継続	会計	介護保険	環境調整会議	不要	関連計画		飯田市在宅重度要介護者等布団丸洗い乾燥事業実施要綱 飯田市訪問理美容サービス事業実施要綱				
		事業期間	12	年度～	年度	条例等						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	要介護3,4,5の認定を受けた方で在宅で介護を受けている方	要介護3,4,5の認定を受けた方で在宅で介護を受けている数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			1400	1500		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	重度要介護者が在宅において衛生的に過ごせるため、サービスを申請し利用してもらう。介護者の負担も軽減される。	寝具洗濯乾燥サービス事業 利用率 利用者実数 / 対象者数 × 100	18目標	30	最終目標	
			18実績	14	19目標	30
		23目標	30	23実績		
		訪問理美容サービス事業 利用率 利用者実数 / 対象者数 × 100	18目標	20	最終目標	
			18実績	8	19目標	20
23目標			20	23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	寝具洗濯乾燥サービス事業 要介護3,4,5の認定を受けた方等で在宅で介護を受けている方に対し、常に臥床状態で使用する布団の衛生を保つため、1人年間敷布団2枚まで、洗濯乾燥を行う。 訪問理美容サービス事業 要介護3,4,5の認定を受けた方等で在宅で介護を受けている方に対し、訪問による理美容又は美容を受ける際にかかる費用のうち1回1,000円を助成する。1人年間6回まで。 住宅改修理由書作成手数料	18年度より介護保険改正により介護予防特定高齢者事業となるため障害者とは別会計となった。 3月末日現在の対象者に対し、4月上旬に、サービス案内の通知と申請書を発送、申請のあった方に対して助成する。また、対象者の新規・更新等による介護保険証発送時に案内の通知を同封している。 利用率を上げるためPR方法を検討した。	対象者数 寝具洗濯乾燥 利用回数 利用者数 訪問理美容 利用回数 利用者数	1,383人 357回 189人 313回 105人
	18年度の実績	同上	対象者数 寝具洗濯乾燥 利用回数 利用者数 訪問理美容 利用回数 利用者数	1,400人 550回 275人 600回 100人
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定	463	738
	財	231	369
	源		
	起債		
	その他		
	一般財源	452	717
	事業費計(A)	1,146	1,824
人件費	正規職員所要時間	18年度 50	19年度 50
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	179	179
	トータルコストA+B	1,325	2,003

特定財源内訳や補足事項	地域支援事業任意事業 国40.5% 県20.25% 市20.25% 1号保険料19%
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	安心していきいき暮らせる	安心して暮らせる高齢者の割合	現状値	59.6	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	60
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>重度要介護者の衛生状態を保つとともに、在宅介護の向上と在宅福祉の推進を図るため、寝具洗濯乾燥サービス事業は昭和60年度から、訪問理美容サービス事業は平成14年10月から開始した。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>寝具洗濯乾燥サービス事業については、事業開始当時に比べベッドの利用者が増えた。17年10月に合併した上村、南信濃地区はサービス業者も少なく利用が少ない</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>寝具洗濯乾燥サービス事業については、利用者から、敷布団だけではなくベッドマット等対象範囲を広げて欲しいという意見がある。</p>
--	---	--

【See】18年度の振り返り

目的妥当性評価	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)</p> <p>利用者の快適な在宅生活になっている。</p>	有効性評価	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)</p> <p>寝具洗濯乾燥サービス事業については、提供サービス内容の見直しを、また訪問理美容サービス事業については、事業目的について再度周知することにより、利用率が向上する。</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がある (その理由)</p> <p>対象者の条件はどこまでにするか、在宅の範囲、利用回数は適当か</p>		<p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)</p> <p>重度要介護者を在宅で介護する者の利用料全額負担となり経済的負担や身体的負担が増え、また、衛生面が確保されない重度要介護者には精神的苦痛が生じる。</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>重度要介護者が在宅で衛生面を十分に確保出来ており、快適に過ごせている。</p>		<p>他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由)</p> <p>民間での類似事業もある寝具洗濯乾燥サービス事業については、民間の1/2の低価格で実施されている。</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)</p> <p>市として在宅介護について推進し支援している</p>		<p>効率性評価</p> <p>成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 不可能 (その理由)</p> <p>各事業とも年々利用回数も伸びており、同様、業務量も増えている。</p>
			公平性評価	<p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>訪問理美容サービス事業の理美容にかかる実費分が自己負担。</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具体化</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>現状維持。 業者に改めて事業目的、内容を確認してもらう。</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p> <p>訪問理美容サービス事業については飯伊支部及び飯田支部の総会時に事業目的・内容について周知することにより利用率の向上を図る。</p>
--	---

【補足事項環境側面】

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p><input type="checkbox"/> 必要性がない</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>		

【指摘事項】

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	